

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

| | |
|----------------------|---|
| 《試料・情報の利用目的及び利用方法》 | ●研究の名称 本邦における鼠径部ヘルニア手術の近年の動向と再発手術例の特性に関する観察研究 |
| | ●研究の対象 2022 年ないし 2023 年に鼠径部ヘルニア手術を受け、National Clinical Database (NCD)に登録された方 |
| | ●研究の目的 日本全国の鼠径部ヘルニア手術における手術術式とヘルニア分類の動向を明らかにし、特に再発手術例の術式、ヘルニア分類、および前回手術との年齢差について検討します。 |
| | ●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2026 年 3 月まで |
| | ●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日 |
| | ●他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、個人情報がない状態に加工された状態で NCD から研究責任者・分担者に提供されます。データ提供はパスワードで管理された電子媒体で提供されます。 |
| 《利用し、又は提供する試料・情報の項目》 | ●研究に使用する試料・情報 NCD データベース上で使用するデータ：年齢、性別、入院・外来の別、救急搬送の有無、緊急手術の有無、麻酔科医関与の有無、術式、左右・両側の別、今回手術時ヘルニア分類。再発ヘルニアに対する手術の場合：再発回数、前回手術時年齢、初回手術時年齢、前回術式、初回術式、今回手術の詳細術式 NCD から提供されるデータ：上記項目の集計データ（年齢の平均値ないし中央値、年齢層別の術式数など） |

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

| | |
|--|---|
| <p>《利用する者の範囲》</p> | <p>●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学、佐藤正範（日本ヘルニア学会症例登録委員会）</p> <p>●既存情報の提供のみの機関 一般社団法人 NCD 代表理事 池田徳彦 http://www.ncd.or.jp</p> |
| <p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p> | <p>この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。</p> |
| <p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p> | <p>国立大学法人浜松医科大学</p> |
| <p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p> | <p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、状況により使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p> |
| <p>《資料の入手または閲覧》</p> | <p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p> |
| <p>《情報の開示》</p> | <p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p> |

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《問い合わせ
先》

〒431-3192

浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号

浜松医科大学

部署名： 第一外科

担当者： 佐藤正範

E-mail: msnrsato@hama-med.ac.jp